一出 典一

> 宮城県土木部

「災害に強いまちづくり宮城モデル構築に向けた取組 (平成25年度版)」

「宮城県社会資本再生・復興計画第2次アクションプラン(平成26年3月公表)」

「復興まちづくり事業カルテ (平成26年3月公表)」

-編集後記-

東日本大震災から3年目となる平成25年度は「宮城県震災復興計画」における,「復旧期(3年)」,「再生期(4年)」,「発展期(3年)」の復旧期(3年)の最終年にあたり、着実な復旧を再生期、発展期へとつなげる重要な年になりました。内陸部においては災害の復旧が完了し、県内各地で大規模な復旧・復興事業の着工式が行われる等、みやぎの住宅・社会資本の再生・復興がまさに本格化してきました。

この記録誌は、東日本大震災で壊滅的な被害を受けた住宅・社会資本の再生・復興の歩みを「記憶」より「記録」として後世に伝承する目的で、平成24年3月に発刊した「東日本大震災1年の記録~みやぎの住宅・社会資本再生・復興の歩み~」を初刊して以来、毎年度の作成を予定しているものです。

県民の皆様をはじめ全国の皆様にみやぎの住宅・社会資本の再生・復興に向けた取り組みをご覧いただき、今後の防災・減災対策に役立てていただければ幸いです。

平成26年度は、宮城県震災復興計画に定める再生期に入ります。新たな局面に移行する、みやぎの住宅・社会資本の再生・復興について、「再生期編」として記録誌を取りまとめる予定にしています。

最後に本誌発刊にあたって,関係機関の皆様には御理解と御協力をいただき ましたことに心より御礼申し上げます。

